



World Karate Federation General Secretary Office News Letter vol.45

Edition May 23rd, 2017

ヨーロッパ選手権大会

ヨーロッパ連盟会長選挙

5月1日(月)から7日(日)まで、第52回ヨーロッパ空手道選手権大会と、ヨーロッパ空手連盟(EKF)総会・理事会に出席するためトルコのコジャエリを訪れました。

EKF総会では会長選挙が実施され、WKF会長を兼任するエスピノス現会長が再選しました。1997年より実に20年間この役職に就き、加盟国数No. 1の大陸連盟を率いています。対立候補なし、投票権を持つ42ヶ国全員の信任を得ての再選でした。

選挙後、エスピノス会長は「EKFを発展させ続けること」を強調し、なかでも2020年東京オリンピック、2018年ユースオリンピックでヨーロッパの存在感を強める必要性を語っていました。

EKFにおいては2017年にコソボでヨーロッパ地域選手権(道場対抗の大会。今回で終了)、2018年にロシアでヨーロッパジュニア&カデット大会、セルビアでシニア大会が予定されています。また新たに2019年~2023年までの大会開催地が今回の総会にて承認されました。

WKF 直近の予定

WKF主催行事として、6月17日(土)にドイツ・ミュンヘンにて「世界空手デー」という行事が実施されます。2024年以降もオリンピック種目に採用されることを目指し、空手関係者の熱意を発信するため、ドイツ連盟が主管して行なう催しです。目玉企画は、「競技空手」「女性」「キッズ」「沖縄



ヨーロッパ空手連盟会長に再選したエスピノス会長(中央)と今年当選した理事たち。

空手」「パラ空手」などテーマを設けた10のコースに分かれて一流指導者が指導するセミナーで、全空連ナショナルチームより植草歩選手と荒賀龍太郎選手が講師として渡欧します。

また、各国が製作したオリンピック応援映像の放映が予定されており、全空連からは「KARATE OLYMPICS FOREVER」と題したプロモーション映像を送っていただいています。

6月26日(月)からはクロアチアのウマグにてWKFユースキャンプおよびユースカップを実施します。これは、10~20歳を対象とした合宿と大会です。ユースカップはプレミアリーグ同様「KARATE1」イベントであるため、WKFランキングの対象となっており、2018ユースオリンピック出場に向けてランキング上位入賞を狙う選手たちの熱戦が期待されます。

世界空手連盟 事務総長

奈藏稔ス

世界空手連盟 事務総長事務所

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-8-10 セイコー虎ノ門ビル7階
電話 03-3519-8520 FAX 03-3519-8521 wkf@wkf-gs.jp